



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 川田テクノロジー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3443 URL <https://www.kawada.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川田 忠裕
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 渡邊 敏 TEL 03-3915-7722
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	64,325	26.7	3,096	866.6	3,695	233.1	2,594	347.3
2023年3月期第2四半期	50,764	△3.8	320	△92.7	1,109	△77.0	579	△82.6

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 3,327百万円（150.4％） 2023年3月期第2四半期 1,329百万円（△65.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	443.47	442.89
2023年3月期第2四半期	98.63	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	158,856	77,891	48.3
2023年3月期	162,158	76,697	46.6

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 76,704百万円 2023年3月期 75,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	210.00	210.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	240.00	240.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	8.4	6,400	27.4	6,900	9.5	4,700	11.1	820.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	5,917,370株	2023年3月期	5,917,370株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	185,908株	2023年3月期	39,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	5,849,968株	2023年3月期2Q	5,880,274株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料及び決算説明会の動画につきましては、開催後速やかに当社ウェブサイト公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
受注、販売及び繰越高の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高64,325百万円（前年同四半期比26.7%増）、営業利益3,096百万円（同866.6%増）、経常利益3,695百万円（同233.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,594百万円（同347.3%増）となりました。受注高につきましては53,215百万円（同4.8%減）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。（セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しています。）

(鉄構セグメント)

当セグメントの中の鋼製橋梁事業につきましては、受注高は当第2四半期に沖縄総合事務局と九州地方整備局の大型新設工事を受注できたものの、当第2四半期連結累計期間における発注が低調に推移する中、応札に必要な配置予定技術者が不足し、応札案件の絞り込みを余儀なくされたこともあり前年同四半期を下回りました。売上高は、高速道路会社発注の大型新設工事の進捗が概ね順調に推移したことや、当社独自の製品であるSCデッキ（合成床版）の製作が増加したことで前年同四半期を上回りました。損益面につきましては、大型更新工事においては採算性の改善が図れたものの、一部の大型新設工事において、当第2四半期においても設計変更の獲得までには至らず、原価が先行した形となったことから前年同四半期を下回りました。

鉄骨事業につきましては、受注高は前年同四半期に大型再開発工事を受注した反動で前年同四半期を下回りました。売上高は首都圏の再開発工事が進捗したことで前年同四半期を上回りましたが、損益面につきましては発注者と設計変更協議を進めてきたものの、当第2四半期での合意までには至らず、前年同四半期を下回りました。

セグメント全体では売上高27,901百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益798百万円（同53.6%減）となりました。また、受注高は24,142百万円（同20.0%減）となりました。

(土木セグメント)

土木セグメントにつきましては、受注高は高速道路会社発注の保全事業の受注や複数の大型工事で設計変更が獲得できたものの、前年同四半期に高速道路会社発注の大型新設工事の受注があった反動で13,120百万円（前年同四半期比7.7%減）と前年同四半期を下回りました。売上高は、大型工事における設計変更の獲得ができたことに加え、保全事業が概ね順調に推移したことにより18,151百万円（同15.8%増）と前年同四半期を上回りました。また損益面につきましても、更新事業と保全事業の採算性改善が図れたことにより営業利益1,372百万円（前年同四半期は営業利益27百万円）と前年同四半期から大幅に改善することができました。

(建築セグメント)

建築セグメントにつきましては、受注高は関東地区と北陸地区において受注を積み上げることができたことで7,777百万円（前年同四半期比86.5%増）となりました。売上高は、多層階大型物流倉庫をはじめとした大型工事の進捗が概ね順調に推移したことにより11,427百万円（同146.9%増）となりました。損益面につきましては、売上高の増加に加え、当第2四半期においても、複数の多層階大型物流倉庫での原価低減が図れたことなどで営業利益1,137百万円（前年同四半期は営業損失960百万円）と前年同四半期から大幅に改善することができました。

(ソリューションセグメント)

ソリューションセグメントにつきましては、当第1四半期に引き続き当第2四半期においても三次元CADのソフトウェア販売に加え、受発注者間で情報を共有できるCloudサービス事業が好調に推移したことにより、受注高3,659百万円（前年同四半期比9.0%増）、売上高3,567百万円（同23.9%増）、営業利益1,367百万円（同56.0%増）となりました。

(その他)

その他につきましては、航空機使用事業においてドクターヘリや物資輸送の売上高を伸ばすことができたものの、損益面は定期路線事業の機体用部品価格の高騰による原価増などで、売上高は3,992百万円（前年同四半期比4.5%増）、営業損失255百万円（前年同四半期は営業損失78百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における「資産の部」は158,856百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,301百万円(△2.0%)減少しました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が303百万円、建物・構築物が312百万円、関係会社株式が1,127百万円それぞれ増加し、現金預金が1,946百万円、流動資産のその他(未収消費税等)が3,166百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、「負債の部」は80,964百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,496百万円(△5.3%)減少しました。これは主に、未成工事受入金が394百万円、流動負債のその他(設備支払手形)が483百万円、社債が460百万円、長期借入金が1,034百万円それぞれ増加し、短期借入金7,280百万円が減少したことによるものであります。

一方、「純資産の部」は77,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,194百万円(+1.6%)増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,359百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の46.6%から48.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ、1,947百万円減少し13,714百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,118百万円の資金増加(前年同四半期連結累計期間は195百万円の資金減少)となりました。これは主に、消費税の還付等による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、859百万円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は699百万円の資金減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得等による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,215百万円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は822百万円の資金増加)となりました。これは主に、借入金の返済等による資金の減少があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における実績及び最近の業績動向を踏まえ、前回発表(2023年5月12日)の通期連結業績予想を上回る見込みでありますので、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,746	13,799
受取手形・完成工事未収入金等	69,206	69,510
未成工事支出金	120	226
その他の棚卸資産	1,254	1,437
その他	6,634	3,330
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	92,956	88,298
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,690	6,003
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	2,617	2,614
航空機（純額）	826	844
土地	14,957	14,957
リース資産（純額）	2,641	2,421
建設仮勘定	308	420
有形固定資産合計	27,042	27,262
無形固定資産	1,177	1,239
投資その他の資産		
投資有価証券	3,496	3,447
関係会社株式	35,522	36,649
繰延税金資産	1,220	1,218
その他	757	756
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	40,981	42,055
固定資産合計	69,201	70,557
資産合計	162,158	158,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	29,211	29,032
短期借入金	20,380	13,100
1年内返済予定の長期借入金	3,998	4,157
1年内償還予定の社債	680	880
リース債務	578	517
未払法人税等	1,104	961
未成工事受入金	4,631	5,025
前受収益	1,951	1,881
賞与引当金	2,061	1,962
完成工事補償引当金	67	88
工事損失引当金	1,777	1,766
その他	2,898	4,074
流動負債合計	69,341	63,447
固定負債		
社債	1,910	2,370
長期借入金	6,892	7,927
リース債務	2,341	2,160
繰延税金負債	120	147
再評価に係る繰延税金負債	1,474	1,474
役員退職慰労引当金	647	701
退職給付に係る負債	2,440	2,466
資産除去債務	132	132
負ののれん	73	63
その他	86	71
固定負債合計	16,119	17,516
負債合計	85,460	80,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,288	5,288
資本剰余金	10,778	10,833
利益剰余金	55,247	56,607
自己株式	△140	△1,048
株主資本合計	71,173	71,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,070	2,269
土地再評価差額金	976	976
為替換算調整勘定	1,163	1,490
退職給付に係る調整累計額	230	286
その他の包括利益累計額合計	4,441	5,023
新株予約権	1	1
非支配株主持分	1,079	1,185
純資産合計	76,697	77,891
負債純資産合計	162,158	158,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	50,764	64,325
売上原価	45,180	55,818
売上総利益	5,583	8,507
販売費及び一般管理費	5,263	5,411
営業利益	320	3,096
営業外収益		
受取利息及び配当金	51	59
受取賃貸料	73	76
負ののれん償却額	10	10
持分法による投資利益	842	743
補助金収入	158	178
その他	56	55
営業外収益合計	1,193	1,123
営業外費用		
支払利息	113	182
賃貸費用	235	247
その他	55	95
営業外費用合計	404	524
経常利益	1,109	3,695
特別利益		
補助金収入	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	327	-
固定資産圧縮損	0	4
特別損失合計	328	4
税金等調整前四半期純利益	781	3,695
法人税、住民税及び事業税	409	892
法人税等調整額	△290	58
法人税等合計	118	951
四半期純利益	662	2,743
非支配株主に帰属する四半期純利益	82	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	579	2,594

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	662	2,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159	△25
退職給付に係る調整額	△30	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	537	624
その他の包括利益合計	666	584
四半期包括利益	1,329	3,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,246	3,175
非支配株主に係る四半期包括利益	82	151

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	781	3,695
減価償却費	1,402	1,355
負ののれん償却額	△9	△9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△252	△98
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△20	21
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	445	△11
その他の引当金の増減額 (△は減少)	0	△5
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△51	53
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	12
受取利息及び受取配当金	△51	△59
支払利息	113	182
持分法による投資損益 (△は益)	△842	△743
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△5
固定資産除却損	2	6
固定資産圧縮損	0	4
補助金収入	△231	△264
売上債権の増減額 (△は増加)	64	△303
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	98	△106
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△390	△183
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,211	△179
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	651	394
その他	△3,268	3,388
小計	655	7,144
損害賠償金の支払額	△75	△0
保険金の受取額	81	1
補助金の受取額	492	490
法人税等の支払額	△1,349	△517
営業活動によるキャッシュ・フロー	△195	7,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	12	10
有形固定資産の取得による支出	△771	△852
有形固定資産の売却による収入	8	12
無形固定資産の取得による支出	△255	△304
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付金の回収による収入	0	0
利息及び配当金の受取額	288	295
その他	30	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△699	△859

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	883	△7,280
長期借入れによる収入	2,400	3,360
長期借入金の返済による支出	△2,470	△2,166
社債の発行による収入	1,481	989
社債の償還による支出	△270	△340
利息の支払額	△114	△179
リース債務の返済による支出	△260	△296
配当金の支払額	△586	△1,226
その他	△238	△1,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	822	△8,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58	△1,947
現金及び現金同等物の期首残高	13,674	15,661
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	944	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,560	13,714

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式172,500株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が999百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,048百万円となっています。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	鉄構	土木	建築	ソリューション	計		
売上高							
一時点で移転される財	62	0	73	222	359	2,166	2,525
一定の期間にわたり移転される財	24,112	15,513	4,554	2,496	46,677	1,462	48,139
顧客との契約から生じる収益	24,174	15,514	4,627	2,719	47,036	3,628	50,664
その他の収益	15	13	—	—	28	71	99
外部顧客への売上高	24,189	15,527	4,627	2,719	47,064	3,699	50,764
セグメント間の内部売上高 又は振替高	309	150	—	159	619	121	740
計	24,499	15,678	4,627	2,879	47,684	3,820	51,504
セグメント利益又は損失(△)	1,719	27	△960	876	1,663	△78	1,584

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空、不動産売買・賃貸に関する事業等を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,663
「その他」の区分の損失(△)	△78
セグメント間取引消去	△161
全社費用(注)	△1,386
その他の調整額	284
四半期連結損益計算書の営業利益	320

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	鉄構	土木	建築	ソリューション	計		
売上高							
一時点で移転される財	129	30	55	544	760	2,149	2,910
一定の期間にわたり移転される財	27,517	17,901	11,371	2,830	59,621	1,679	61,300
顧客との契約から生じる収益	27,647	17,931	11,427	3,375	60,381	3,829	64,210
その他の収益	15	24	—	—	39	75	115
外部顧客への売上高	27,662	17,955	11,427	3,375	60,421	3,904	64,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	238	195	—	191	625	87	712
計	27,901	18,151	11,427	3,567	61,046	3,992	65,038
セグメント利益又は損失(△)	798	1,372	1,137	1,367	4,675	△255	4,419

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空、不動産売買・賃貸に関する事業等を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,675
「その他」の区分の損失(△)	△255
セグメント間取引消去	△146
全社費用(注)	△1,412
その他の調整額	236
四半期連結損益計算書の営業利益	3,096

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

受注、販売及び繰越高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円、%)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
鉄構	30,174	54.0	24,142	45.4	△6,031	△20.0
土木	14,216	25.4	13,120	24.6	△1,095	△7.7
建築	4,169	7.5	7,777	14.6	3,608	86.5
ソリューション	3,357	6.0	3,659	6.9	302	9.0
その他	3,988	7.1	4,514	8.5	526	13.2
合計	55,905	100.0	53,215	100.0	△2,690	△4.8

(2) 販売高

(単位：百万円、%)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
鉄構	24,499	47.6	27,901	42.9	3,401	13.9
土木	15,678	30.4	18,151	27.9	2,472	15.8
建築	4,627	9.0	11,427	17.6	6,799	146.9
ソリューション	2,879	5.6	3,567	5.5	688	23.9
その他	3,820	7.4	3,992	6.1	171	4.5
合計	51,504	100.0	65,038	100.0	13,533	26.3

(3) 次期繰越高

(単位：百万円、%)

セグメントの名称	前第2四半期 連結会計期間末 (2022年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2023年9月30日)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
鉄構	83,544	55.4	81,231	57.0	△2,312	△2.8
土木	45,794	30.4	44,069	30.9	△1,724	△3.8
建築	17,507	11.6	12,877	9.0	△4,630	△26.4
ソリューション	3,212	2.1	3,448	2.4	235	7.3
その他	676	0.5	914	0.7	237	35.1
合計	150,734	100.0	142,541	100.0	△8,193	△5.4

(注) セグメント間の取引については、相殺消去していません。